

利用目的(申請書に記載したものと同一とすること)

| |
|--|
| |
|--|

1. 必要面積

| 面積 | 理由 |
|----------------|----|
| m ² | |
|) | |
| m ² | |

- ※ 実施する事業に必要な面積の範囲とその算出根拠を示してください。
- ※ 必要であれば、別紙により説明してください
- ※ 除外の場合、申請する土地の面積を根拠とした算出など、他の土地での事業実施検討ができないものは変更できません。

2. 土地選定条件

(1) 立地条件

| No. | 条件 | 理由 |
|-----|----|----|
| ① | | |
| ② | | |
| ③ | | |

- ※ 実施する事業に不可欠な地域を特定する条件とその理由を示してください。
- ※ どの地域でもよい事業は、都市計画の用途区域で事業を実施してください。
- ※ 除外の場合『この土地であること』『自分の土地であること』といった条件は、代替地での事業実施検討が十分できないため変更できません。
- ※ 必要であれば、別紙により説明してください

3. その他の条件

| No. | 条件 | 理由 |
|-----|----|----|
| ① | | |
| ② | | |
| ③ | | |

- ※ その他、日照、騒音等、実施に必要な条件を示してください
- ※ 『安価である』『高く買えない』といった理由は、経済的な余裕があれば代替地で実施できる事業となり変更できません。
- ※ 必要であれば、別紙により説明してください

※除外の場合、他の土地で実施できないか検討されていない事業は変更できません。
『事業実施に必要な条件』をすべて上げ、事業が実施可能な土地を十分検討してください

| 所在地 | 所有 | 登記地目 | 農用地 | 規模 | 立地条件 | | | その他条件 | | | 適合 |
|----------|-----------------|------|-----|----------------|------|---|---|-------|---|---|----|
| | | | | | ① | ② | ③ | ① | ② | ③ | |
| 1 申請地 | 申請者 | | | m ² | | | | | | | |
| 2 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |
| 3 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |
| 4 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |
| 5 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |
| 6 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |
| 7 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |
| 8 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |
| 9 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |
| 10 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |
| 11 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |
| 12 | 申請者 事業者 他 | | | m ² | | | | | | | |

※ 事業実施地検討調書の土地選定条件に適合する土地は、他人の土地であっても、実施できないか検討してください。できない場合は理由を端的に記載してください。

※ 検討した立地条件の範囲を住宅地図等に明示し、比較検討した場所が明確にわかるように番号等で示してください。

※ 土地の検討では、売買、賃貸以外に交換等も検討してください。

※ 除外の場合、まずは雑種地、宅地等の農地以外を検討し、農地以外でできない場合に農用地でない農地を検討し、そこでもできない場合に農用地を検討してください。

※ 除外の場合、『安価である』『高くて買えない』といった理由は、経済的な余裕があれば代替地で実施できる事業となるため、認められません。

※ 条件の項目数・所在地の件数等でこの表に収まらない時は同様に作成した別の表をつけてください。